

## 鳥取市議会本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会 (第39回) 会議録

会議年月日	令和4年6月22日（水曜日）		
開会	午後1時7分	閉会	午後1時27分
場所	市役所7階 第1委員会室		
出席委員	委員長 岡田信俊 副委員長 勝田鮮二 委員 加嶋辰史 米村京子 朝野和隆 吉野恭介 岩永安子 平野真理子 上杉栄一		
欠席委員	なし		
委員外議員	太田 縁		
事務局職員	事務局次長 植田 光一 議事係主事 田中 真一		
出席説明員	【総務部】 総務部長 乾 秀樹  【企画推進部】 企画推進部長 高橋義幸 経営統轄監 河井登志夫 次長兼政策企画課長 戸田昭弘 政策企画課課長補佐 平田政志		
傍聴者	なし		
会議に付した事件	別添資料のとおり		

午後1時7分 開会

- ◆岡田信俊 委員長 皆様おそろいようですので、ただいまから本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会を開会します。

議案第89号令和4年度鳥取市一般会計補正予算（第3号）【所管に属する部分】（質疑・討論・採決）

- ◆岡田信俊 委員長 それでは、早速審査に入ります。

議案第89号令和4年度鳥取市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管に属する部分は、先日の委員会において執行部より御説明をいただいております。

これより質疑を行います。質疑のある方は、順次御発言をお願いいたします。

岩永委員。

- ◆岩永安子 委員 前回、基本計画策定費、基本設計費が1,615万9,000円で、110万2,000円が新聞折り込みチラシを行うための経費ですという説明があったんですが、1,615万9,000円の積算根拠をもう少し教えてください。

- ◆岡田信俊 委員長 戸田次長。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。基本計画と基本設計の内訳

でございますが、基本計画が791万9,000円、基本設計が824万円となっております。基本計画につきましても、配置する施設の内容、概略規模や動線、土地利用といえますか、空間形成ですか、そういったものをイメージできるようなものを作成いただくというようなことを想定しております。また、基本設計におきましても、施設の配置、形状、植栽等についての基本的、概略的な設計などを行うことを想定しております。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 そのほかございますでしょうか。ごめんなさい、どうぞ。

岩永委員。

◆岩永安子 委員 大体の流れをサウンディング基本計画案、市民に意見を問う、設計、施工に入るという、大体の流れを説明いただいたんですが、もう少し細かく計画されている、大体いつ頃までととか、そういう出していただけるものがあればお願いいたします。

◆岡田信俊 委員長 戸田次長。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。スケジュールについてでございます。現在、サウンディング型市場調査のほうの公募を締め切りまして、これから参加される事業者の御意見を伺うということで、それが大体6月末から7月上旬、それで結果の公表を大体7月下旬から8月上旬にかけてというようなことを考えております。並行して、サウンディング型市場調査の意見も参考にしまして、市役所内部で跡地活用の概要、どんなスペース活用とするとか、そういったことを検討してまいります。その上で、秋頃になると思いますが、基本計画策定の発注に入っております。この際には、基本計画の案を市民の皆様へ示すことの予告や、現在の進捗をお知らせするような新聞折り込みチラシ等を広報していきたいというふうに考えておるところでございます。その基本計画案ができましたら、市民の皆様へホームページや市報、折り込みチラシ等でお知らせをいたしまして、この案への意見を伺った上で最終の基本計画をまとめ、再度折り込みチラシ等でお知らせする予定です。その後、基本設計に入りまして、ともかく今年度中には跡地活用の具体化の基本的な整理を終えたいというふうに考えております。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 岩永委員。

◆岩永安子 委員 すみません、今年度中には跡地活用の基本的な整理を行いたい、基本的な整理というのは、具体的にどういうことですか。

◆岡田信俊 委員長 戸田次長。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。跡地について、どのようなものを設置したりですとか、どういった配置にしたりですとか、そういったことを、基本的なところをまとめてまいりたいというふうに考えております。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 よろしいですか。

平野委員。

◆平野真理子 委員 それに重ねてですけども、その駐車場とかもそういう計画の中に入るわけですか。

◆岡田信俊 委員長 戸田次長。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。駐車場等の検討もしてまい

ります。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 よろしいですか。そのほかございますでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 なしという声があります、よろしいですね。

それでは、質疑を終結し、討論に入ります。討論はありませんでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 討論もなしということであります。

それでは、これより議案第89号令和4年度鳥取市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管に属する部分を採決します。

本案に賛成の方は挙手を願います。

〔賛成者挙手〕

◆岡田信俊 委員長 ありがとうございます。

挙手全員と認め、本案は、原案のとおり可決されました。

#### その他

◆岡田信俊 委員長 それでは、議案を終わりました、2番のその他であります。議案審査は終わりましたが、その他、何か皆様からございますでしょうか。

戸田次長。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。前回、6月17日の委員会におきまして、福山市中央公園の視察について御報告をさせていただきましたけれども、その際、平野委員、上杉委員、加嶋委員から御質問いただいた中で、お答えできなかったことがございましたので、今日この場でお答えをさせていただきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

◆岡田信俊 委員長 はい、お願いします。どうぞ、続けてください。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。では、平野委員さんからいただいた御質問からです。福山市中央公園の駐車場並びにバリアフリーの状況についてのお尋ねであったということですが、1番目の駐車場のことですが、当該公園の利用者の駐車場についてですが、隣接する中央図書館、これが4階建ての立体駐車場になっておりまして、駐車可能台数は131台、うち障がいを抱える方用の駐車スペースが6台分ということになっております。また、前回の委員会で若干触れさせていただきましたけれども、中央図書館の横側ぐらいに、ちょっとした敷地がございます、空きスペースがございます。そこを臨時の駐車場とされることがあるということで、こちらが大体400平米ほどの駐車可能面積となっております。そして、大体10台から20台程度はとめられるのではないかと聞いております。

そして、2つ目です。バリアフリーの観点の御質問をいただきました。芝生公園はフラットで通路は舗装してございまして、車椅子の方なども安心して通行できるようになっております。また、1段高くなっておりますステージ、こちらに上がるためのスロープも設置してございました。このほか、多目的トイレの設置や、車椅子の方が利用しやすい水飲み器というんですか、よく公園なんかにある水道ですね。その利用しやすい水飲み器を設置されているということ

でございました。設置されておりましたものは以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 一旦切らせてもらいましょうか。よろしいでしょうか。

◆平野真理子 委員 はい、ありがとうございます。

◆岡田信俊 委員長 ほかの方でも何か聞いてみたいこと、よろしいですか、分からないとこ。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 それでは、続けてください。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。続きまして、上杉委員さんの御質問でございました。附属施設で営利活動ができるのかが確認したい、例えば喫茶店やレストランに制限がかかるのかといったような内容のお尋ねがございました。まず、旧本庁舎の跡地ですけれども、こちらは尚徳町地区地区計画で建築を制限している施設の中に、喫茶店、レストランの明記というものはございません。従いまして、営利目的の飲食店は設置可能であるということでございます。ただし、旧本庁舎と旧第二庁舎の跡地は、鳥取市景観計画におきまして、久松山山系景観形成重点区域であるため、建築物の新築、移転につきましては、高さ 13メートルを超える場合、または延べ床面積が 200平米を超える場合は、本市への事前の届出が必要となります。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 説明をいただきました。

上杉委員。

◆上杉栄一 委員 はい、分かりました。さっき言った、高さ制限、それから広さの場合については、届出でいいということだよな。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 届出をまず事前にしていただくということです。

◆岡田信俊 委員長 以上でよろしいでしょうか。そのほかの方もよろしいですね。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 それでは、進めます。お願いします。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。続きまして、加嶋委員さんからの質問でございます。福山駅前再生ビジョンの中の施策とすることで、この中央公園を有利財源で整備されたのかというような御趣旨の質問であったかと思えます。福山市では、平成 30年 3月に、この福山駅前再生ビジョンを策定いたしまして、都市公園である中央公園をまちづくりの核としてビジョンに抱き込むことで、福山駅北口広場の整備検討や中央公園の整備検討、パーク P F I 導入可能性検討などの調査事業、いわゆるソフト的費用でございますけれども、これに国費が出ておるということでございます。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 説明をいただきました。

加嶋委員。

◆加嶋辰史 委員 加嶋です。お調べいただいて感謝しております。P F I 導入検討にソフト費用が入っているけれども、パーク P F I の導入自体はもう全て一般財源でされたかどうかというのは分かりますか。

◆岡田信俊 委員長 戸田次長。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 政策企画課、戸田です。パーク P F I は、都市公園

とした場合に、その整備をする際に国からの補助が出るという制度でございます。以上でございます。

◆岡田信俊 委員長 よろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 そのほかの方々からもよろしいですか。

それでは、以上でよろしいでしょうか。

○戸田昭弘 企画推進部次長兼政策企画課長 はい。

◆岡田信俊 委員長 いいですね、分かりました。その他を今いっているわけですけど、ほかにその他ございますでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 よろしいですか。なしということであります。

それでは、その他の項を終わらせていただきます。執行部の皆様は御退席ください。どうもありがとうございました。

#### 最終報告について

◆岡田信俊 委員長 それでは、3の協議事項に入らせていただきます。最終報告についての協議でございます。報告事項（たたき台）であります。これについて前回の委員会でいただいた意見等を踏まえ修正したものを事前に皆様にお配りしておりました。皆様から御意見等ございましたら御発言ください。

加嶋委員。

◆加嶋辰史 委員 加嶋です。非常に簡潔にまとまっているかなというところで、一番最後のページの2段落目というんですかね。この「一定の方向性」から4行分が「検討する必要があると考えます」というところで、今後についてこの委員会で求める核となる部分かなと思うんですけど、ちょっと一文が5行にわたるということで長くて、途中のてにをはというんですかね。「人々が集える空間であったり、にぎわいをつくり出すための場所とするため」で云々かんぬん来て、利便性に配慮した駐車場の確保というのが検討する必要があるということで捉えているんですけども、ちょっと回りくどいというか、2文に分けるなり、少し整理されてもいいのかなというのを読んでいて感じました。それ以外については、直してもらったとおりでいいかなと思っております。以上です。

◆岡田信俊 委員長 意見をいただきました。皆さん、どう思われますでしょうか。

上杉委員。

◆上杉栄一 委員 加嶋委員が言われたとおり、確かに文章が長いな。駐車場確保について検討する、その駐車場確保の駐車場が、いわゆるここに書いてある人々が集える空間、あるいはにぎわいをつくり出す場所、あるいは広場や市民会館など利用する、そのための駐車場ということだろうから、これはもう少し短くしても別に問題ないと思うけど、文章を。要するに、駐車場確保については、いろいろと市民会館も含めてにぎわいであったり、それから人が集える空間であったり、そういったところでの駐車場は、配慮した駐車場、利便性の駐車場の確保とい

うことだろうという文言だろうから。少し短くしてもいいんじゃないの。この辺りは。

- ◆岡田信俊 委員長 短くしてもいいではないかという意見をいただきました。それに関してはよろしいですかね。

（「はい」と呼ぶ者あり）

- ◆岡田信俊 委員長 すみません、事務局、急に振りますけども。

どうぞ、上杉委員。

- ◆上杉栄一 委員 要するに、でしたら、一定の方向性で示されている防災・減災拠点としての整備を着実に推進されることはもとよりということであるわけだから、要するに防災・減災拠点としての整備、そのための整備でそれに付随した駐車場ということがメインになったと思うんだがな。だから、もとよりってことは、それに付随するような人々が集える空間とかにぎわいの場所とか、あるいは市民会館の利用ということで、付け足しではないんだけど、それにしているんだから、だからこの空間とかにぎわいとかというようなところも削ってしまっただな。もとより、逆に言えばここで切ってしまうと、防災・減災拠点としての整備を着実に推進されることはもとより、鳥取市民会館などを利用する際の利便性に配慮したというような格好で切ってしまうと文章としてはつながるのかなと。にぎわいとか空間とかというようなことを切ってしまうと、「防災・減災拠点として整備を着実に推進されることはもとより、鳥取市民会館などを利用する際の利便性に配慮した駐車場の確保」、これで最初のほうのは生きんかいな。防災・減災拠点の整備。

（「広場やも」と呼ぶ者あり）

- ◆上杉栄一 委員 なら、それを入れて、広場や鳥取市民会館。

- ◆岡田信俊 委員長 いいでしょうか。そしたら、切るところは、「旧本庁舎等跡地を日常的に人々が集える空間であったり、にぎわいをつくり出すための場所とするため」までということではよろしいでしょうか。

（「いいと思います」と呼ぶ者あり）

- ◆岡田信俊 委員長 いいですかね、という案で。

加嶋委員、いいですかね。

- ◆加嶋辰史 委員 はい。

- ◆岡田信俊 委員長 そうすると、もう 1 回集まっていたいで見ていただかなくても、ここを削除するということの共通理解でよろしいですね。

加嶋委員、よろしいですか。

- ◆加嶋辰史 委員 はい、ありがとうございます。

- ◆岡田信俊 委員長 それでは、そのほかございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

- ◆岡田信俊 委員長 では、今のところの部分の修正をしたものを最終報告として行いたいと思います。もう一度確認します。よろしいですね。

（「はい」と呼ぶ者あり）

- ◆岡田信俊 委員長 ありがとうございます。最後に、事務局から今後の流れについて説明いた

だけですでしょうか。

植田次長。

○植田光一 議会事務局次長 ありがとうございます。そういたしますと、今まとめていただいた最終報告案、議運のほうで説明をさせていただいた後に、最終日、特別委員長報告、質疑を行って、終わりというような格好になります。スケジュールとしては以上です。

◆岡田信俊 委員長 説明をいただきました。皆様のほうでよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 それでは、よろしいですかね。

それでは、本日全ての日程を終了しましたので、以上で本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会を閉会します。

午後 1 時 27 分 閉会

# 本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会（第39回）

日 時：令和4年6月22日（水）

本会議終了後

場 所：7階 第1委員会室

## 1. 議案【審査】

議案第89号 令和4年度鳥取市一般会計補正予算（第3号）【所管に属する部分】

## 2. その他

## 3. 協議事項

最終報告について